

エコアクション21

環境経営レポート



対象期間 : 2021年7月 ~ 2022年6月

発行日 : 2022年8月1日



株式会社 橘一吉工務店

社長挨拶

理想の家はお客様一人ひとりによって違います。私どものたてる家には標準設計のようなものはありません。お客様の大切な財産となる家を、お客様と一緒に考え、つくり、守っていきたいと考えております。

また、雨漏りがする、ドアの具合が悪い、使い勝手が悪くなった間取りはなんとかならないかなどの建物に関するちょっとした問題はどこに相談すればよいのかお悩みの方も多いはずです。私たちはそんなときに気軽にお声をかけていただける、建築のかかりつけ医のような存在でありたいと願っています。

昭和21年の創業以来、我々は思いやりの心と技術を通して、地域社会及びお客様の信頼を得ることを理念として営業してまいりました。お客様のご要望やお悩みに迅速かつ丁寧に対応することで、より皆様に愛される工務店を目指して参りたいと考えています。

株式会社 橘一吉工務店
代表取締役 橘 伸太郎

1. 組織の概要

事業所概要			
事業所名	株式会社 橘一吉工務店		
代表者名	代表取締役 橘 伸太郎		
所在地	本社	香川県高松市花園町2丁目2番5号	
	資材倉庫	香川県高松市川島東町482	
環境管理責任者氏名 及び連絡先	担当	総務部部长	
	連絡先	TEL	087-861-5470
		FAX	087-861-7987
		MAIL	tatibana@beach.ocn.ne.jp
		HP	http://www.tachibanakk.jp
事業内容	建築工事業(許可番号:香川県知事許可(特-3)第664号) 土木工事業(許可番号:香川県知事許可(特-3)第664号) 不動産業(許可番号:香川県知事許可(14)第1135号)		
事業の規模	創業	1946年(昭和21年)2月1日	
	資本金	2000万円	
	売上高	271百万円(2021年度)	
	工事等の件数	353件(2021年度)	
		本社	資材倉庫
	従業員	11名	無人
	延べ床面積	256.14㎡	597.55㎡
事業年度	7月～6月		

2. 認証・登録の対象範囲及びレポートの対象期間及び発行日

認証・登録	
認証・登録番号	0009738
認証・登録事業者	株式会社 橘一吉工務店 香川県高松市花園町2丁目2番5号
認証・登録日	2013年11月18日
更新・登録日	2021年11月18日

認証・登録の対象範囲	
認証範囲	全組織・全活動
登録事業所	本社 資材倉庫
事業活動	建築工事業(許可番号:香川県知事許可(特-3)第664号) 土木工事業(許可番号:香川県知事許可(特-3)第664号) 不動産業(許可番号:香川県知事許可(14)第1135号)

レポートの対象期間及び発行日	
対象期間	2021年7月～2022年6月
発行日	2022年8月1日
次回レポート発行日	2023年8月1日

3. 環境経営方針

株式会社 橘一吉工務店 環境経営方針

基本理念

株式会社橘一吉工務店は、皆様の良きパートナーとして、思いやりの心と技術を通じて、地域社会に貢献することを目指します。

行動指針

1. 電力・燃料に伴う二酸化炭素排出量の削減
2. 廃棄物の削減及びリサイクルの推進
3. 水使用量の削減
4. 環境に配慮した工事の推進
5. 地域での環境活動の実施
6. 環境関連法規・条例・規則や当社が約束したことを遵守します。
7. 環境経営の継続的改善を実施します。

環境経営方針は、全ての従業員及び下請の協力会社様に周知し、環境経営レポートを広く一般に公開します。

制定日：2013年6月13日

改訂日：2019年7月1日

株式会社 橘一吉工務店

代表取締役社長 橘伸太郎

4. 環境経営目標

中期目標

					対象年度
目 的	単 位	基準値	2019年度 目標(－1%)	2020年度 目標(－2%)	2021年度 目標(－3%)
二酸化炭素総排出量の削減	kg-CO ₂ /kWh	22,043	21,822	21,602	21,381
1 1-1 電力使用量の削減	kWh	10,525	10,419	10,314	10,209
1-2 ガソリン使用量の削減	L	6,972	6,902	6,832	6,762
2 産業廃棄物の削減	kg	30,800	30,492	30,184	29,876
3 一般廃棄物量の削減	kg	544	538	533	527
4 水使用量の削減	m ³	294	291	288	285
5 事業活動における環境配慮施工	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%
6 会社周辺の道路等の清掃活動を行う(月1回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%
7 作業所周辺道路等の清掃活動を行う(年2回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%

* 基準値は、2018年度の実績とする。

* 目標値は、基準値比削減とする。

* 電力のCO₂発生量については、四国電力の調整後排出係数0.535kg-CO₂/kWh(2017年度)とした。

* 化学物質の使用はありません。

* 事業活動における環境配慮施工:手戻り工事の削減を実施する為、下記の3項目に取り組む。

①着工前の事前会議の充実

②工程会議実施の徹底

③コミュニケーションの強化

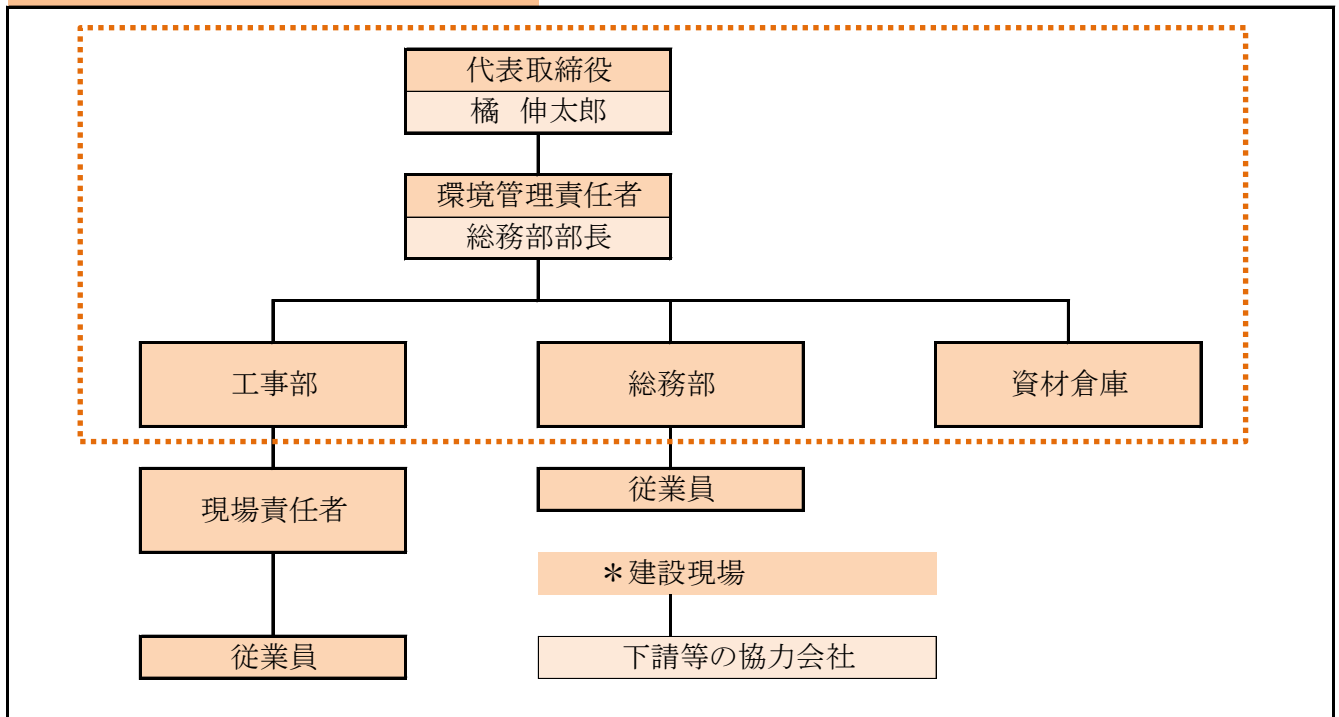
5. 環境経営計画

取組期間:2021年7月1日～2022年6月30日

		目標	具体的実施項目	実施責任者
二酸化炭素	電力使用量の削減	基準値比3%削減	①毎月の使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②エアコンの(気候に合わせた)適正温度の徹底 ③クールビズ・ウォームビズの推進	総務部課長
	ガソリン使用量の削減	基準値比3%削減	①ガソリン給油時のタイヤ空気圧の点検 ②車輻外装の清掃を習慣づける(荷台の整理整頓) ③車輻の燃費確認	総務部部長
廃棄物	産業廃棄物の削減	基準値比3%削減	①混合廃棄物の削減を呼びかける ②段ボールは古紙回収業者へ ③倉庫内資材の整理をする	総務部部長
	一般廃棄物の削減	基準値比3%削減	①コピー用紙の毎月使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②FAX・郵送よりもメールでのやり取りを多用する ③不要FAXの受信拒否	総務部課長
水使用量	節水	基準値比3%削減	①毎月の使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②トイレの大・小レバー使い分けの推進	総務部課長
組織本来の取組	事業活動における環境配慮	実施率100%	①着工前の事前会議の充実 ②工程会議実施の徹底 ③コミュニケーションの強化	工事部課長
地域貢献活動	地域での環境活動	実施率100%	①会社周辺の道路等の清掃活動を行う(月1回) ②作業所周辺道路等の清掃活動を行う(年2回)	総務部課長

6. 実施体制

株式会社 橘一吉工務店 実施体制図



		役割・責任・権限
代表取締役		・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定、見直し及び全従業員への周知 ・全従業員に対する教育・訓練の実施 ・環境経営目標、環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートを確認し、承認 ・環境関連法規等取りまとめ表の承認
環境管理責任者		・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境経営目標、環境経営計画書を作成 ・環境経営活動の取組結果を代表者に報告 ・環境経営レポートの作成 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
部門長	総務部	・環境管理責任者の補佐 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境経営活動の実績集計 ・自部門に関する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の特定された緊急事態への対応マニュアル作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
	工事部	・自部門に関する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員		・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的、積極的に環境活動へ参加

6. 環境経営計画に基づき実施した取り組み内容

〔電力使用量の削減〕

①毎月の使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示

③クールビズ・ウォームビズの推進



〔ガソリン使用量の削減〕

①ガソリン給油時のタイヤ空気圧の点検
②車輦外装の清掃を習慣づける

The image shows two vehicle inspection forms. The top form is titled '車輦点検表' (Vehicle Inspection Table) and has columns for '点検項目' (Inspection Item), '基準' (Standard), and '備考' (Remarks). The bottom form is also titled '車輦点検表' and has the same columns. Both forms contain a list of 22 inspection items, including tire pressure, oil level, and exterior cleaning. The forms are filled out with handwritten data.

〔産業廃棄物の削減〕

①混合廃棄物の削減を呼びかける



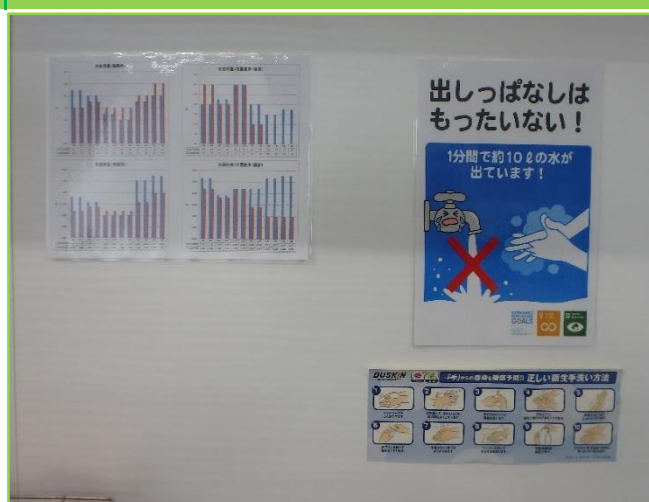
〔一般廃棄物の削減〕

①毎月の使用量と料金を前年のデータと併せて
グラフ化し、使用場所に掲示する



〔水使用量の削減〕

①毎月の使用量と料金を前年のデータと併せて
グラフ化し、使用場所に掲示する



〔事業活動における環境配慮〕

- ①着工前の事前会議の充実
- ②工程会議実施の徹底
- ③コミュニケーションの強化

小工事請求及び収支計算明細書	
[Redacted]	
小計	
消費税	
合計	
手戻り工事を無くすために	
チェック	確認
①協力業者との着工前の事前会議(打合せ)は充実していたか。	○・×
②工程会議を実施し、日程変更等の連絡は、スムーズにできたか。(お施主様・協力業者)	○・×
③お施主様・協力業者とのコミュニケーションは、スムーズにとれていたか。	○・×

〔地域での環境配慮〕

①会社周辺道路等の清掃活動を行う(月1回)



〔使用量結果周知〕

電気・ガソリン・水・産廃・コピー用紙使用量を前年と比較



〔新型コロナウイルス感染症対策〕



7. 環境経営目標の達成状況

取組期間:2021年7月～2022年6月

単年度目標

○:目標達成 ×:目標未達

環境経営目標	単位	基準値	2021年度 目標(－3%)	実績	削減率・ 達成率	評価
二酸化炭素総排出量の削減	kg-CO2/kWh	22,043	21,381	16,528	77%	○
1 1-1 電力使用量の削減	kWh	10,525	10,209	11,463	112%	×
1-2 ガソリン使用量の削減	L	6,972	6,762	4,460	66%	○
2 産業廃棄物の削減	kg	30,800	29,876	6,000	20%	○
3 一般廃棄物量の削減	kg	544	527	303	58%	○
4 水使用量の削減	m3	294	285	56	20%	○
5 事業活動における環境配慮施工	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	達成率 100%	○
6 会社周辺の道路等の清掃活動 を行う(月1回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	達成率 100%	○
7 作業所周辺道路等の清掃活動 を行う(年2回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	－	－	－

* 基準値は、2018年度の実績とする。

* 目標値は、基準値比削減とする。

* 電力のCO2発生量については、四国電力の調整後排出係数0.535kg-CO2/kWh(2017年度)とした。

* 化学物質の使用はありません。

* 事業活動における環境配慮施工:手戻り工事の削減を実施する為、下記の3項目に取り組む。

①着工前の事前会議の充実

②工程会議実施の徹底

③コミュニケーションの強化

7. 環境経営目標の達成状況

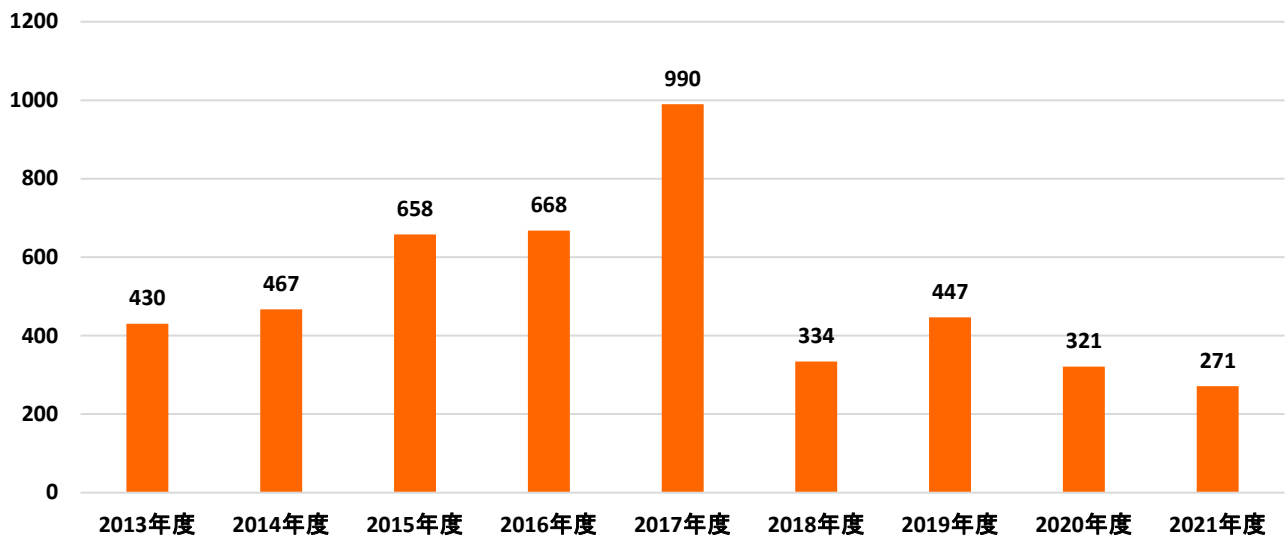
取組期間:2021年7月～2022年6月

環境経営目標		削減率・達成率	コメント
1	二酸化炭素総排出量の削減	77%で 目標達成	・電力使用量は増加したが、ガソリン使用量は削減となり、目標達成となった。
	1-1 電力使用量の削減	112%で 目標未達	・猛暑と厳冬の影響で、エアコン使用時間の増加と温度調整により、電力使用量が増加した。
	1-2 ガソリン使用量の削減	66%で 目標達成	・近距離の現場が多く、自転車・バイクで移動していたので、ガソリン使用量が減少した。
2	産業廃棄物の削減	21%で 目標達成	・産業廃棄物発生作業所の減少と再利用の推進、分別の徹底により、大幅に削減された。
3	一般廃棄物量の削減	58%で 目標達成	・カタログを紙で頂けなくなり、インターネットで見えるようになり、カラープリント、カラーコピーが増加した。 ・メールでのやり取りが常態化し、コピー・FAXすることが減った。
4	水使用量の削減	20%で 目標達成	・節水意識の高まりと、産休育休従業員、退職者による利用者の減少により、水使用量が減少した。
5	事業活動における環境配慮施工	達成率 100%で 目標達成	・工事完了後に提出する精算書のチェック項目(*)に○・×・コメントを記載している。
6	会社周辺の道路等の清掃活動を行う(月1回)	達成率 100%で 目標達成	・毎月朝礼後終了後に会社周辺道路の清掃活動を行っている。
7	作業所周辺道路等の清掃活動を行う(年2回)	—	・該当作業所は、離島及び療養施設であり、コロナ渦で、感染リスクを無くすため、清掃活動を自粛した。

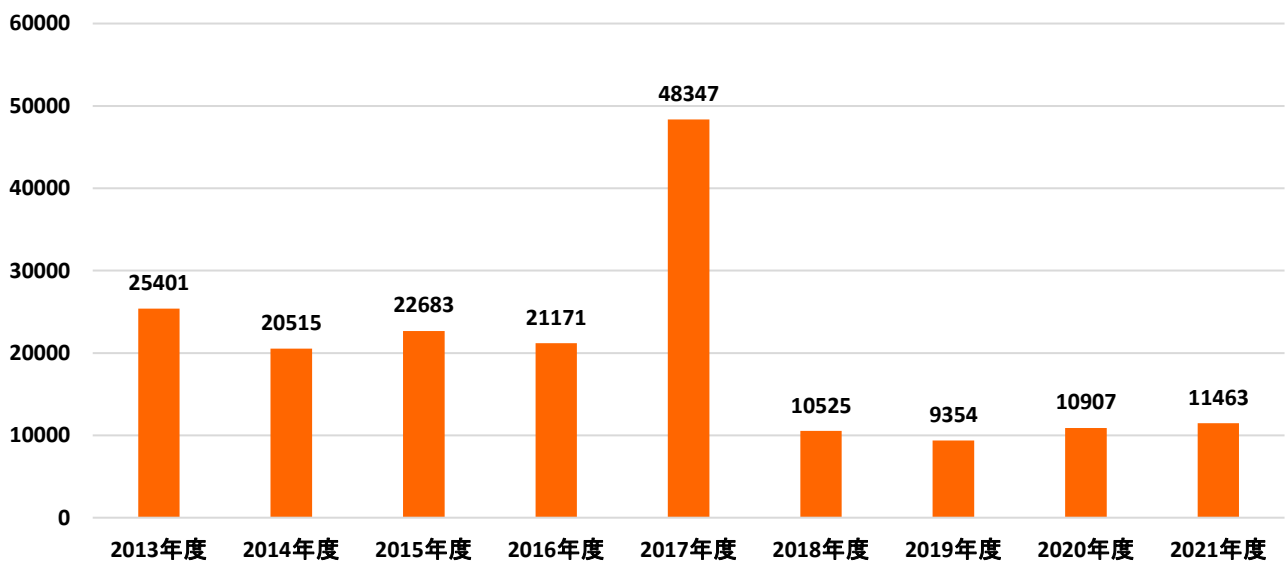
* 事業活動における環境配慮施工: 手戻り工事の削減を実施する為、下記の3項目に取り組む。

- ①着工前の事前会議の充実
- ②工程会議実施の徹底
- ③コミュニケーションの強化

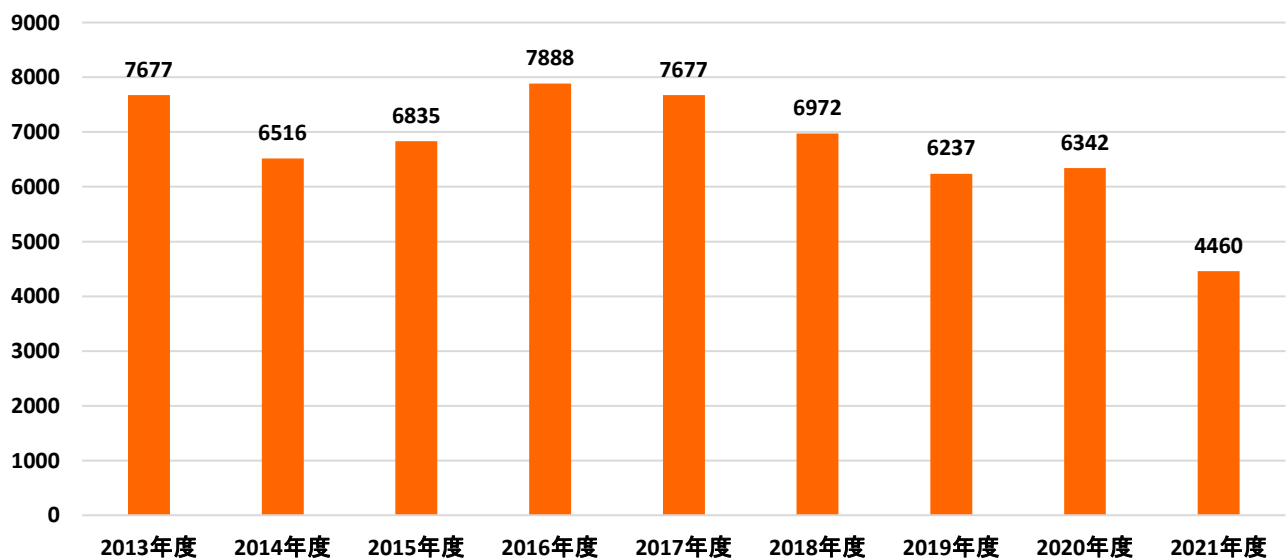
売上高 (百万円)



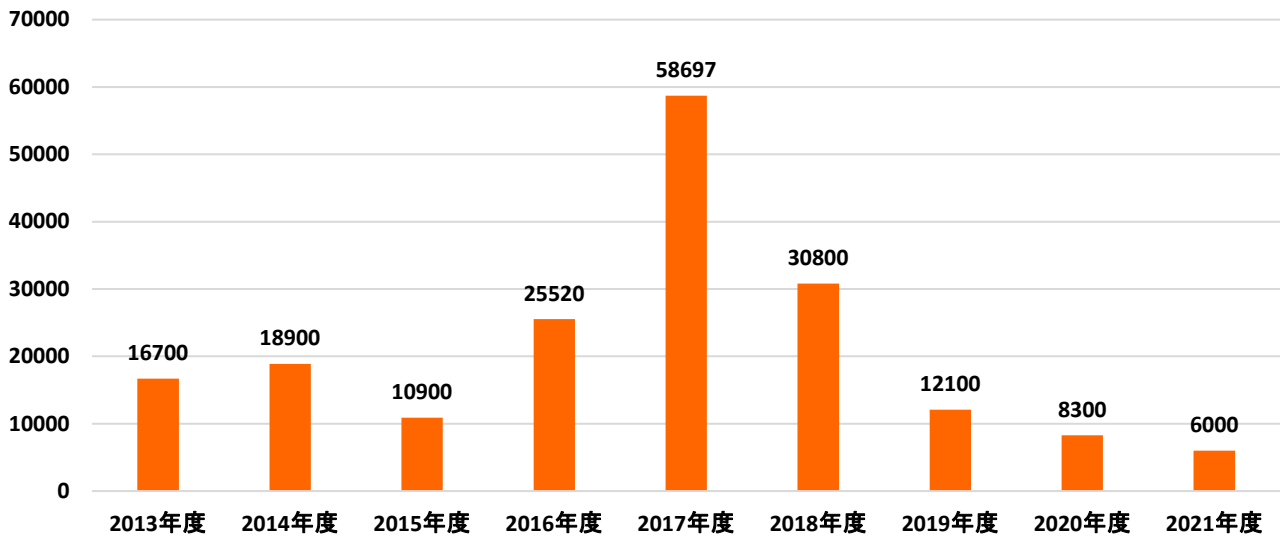
電気使用量 (kWh)



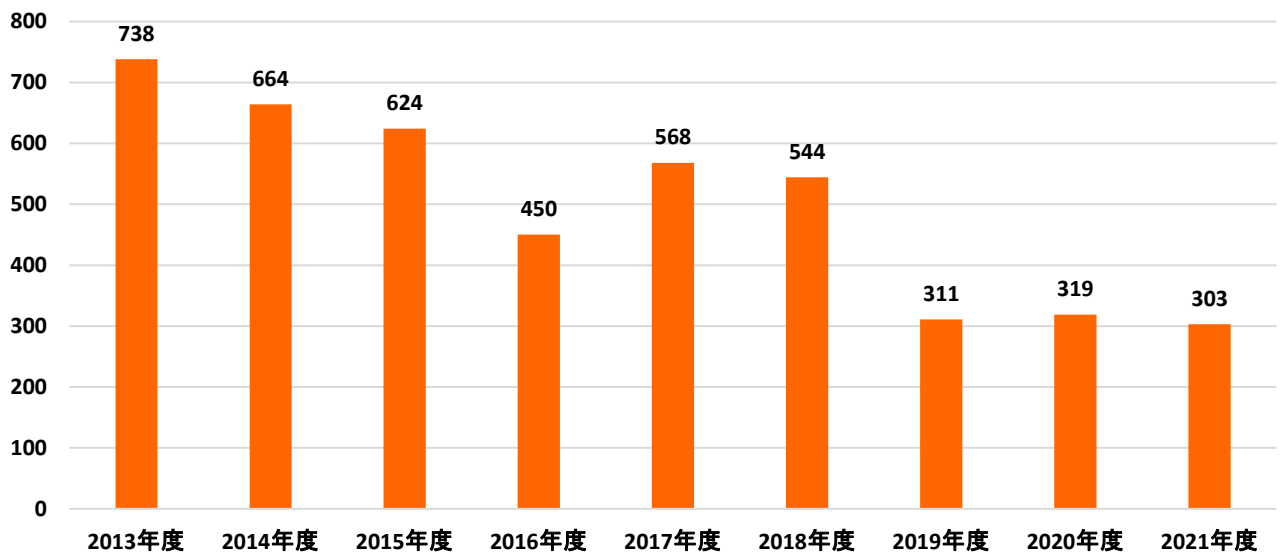
ガソリン使用量 (L)



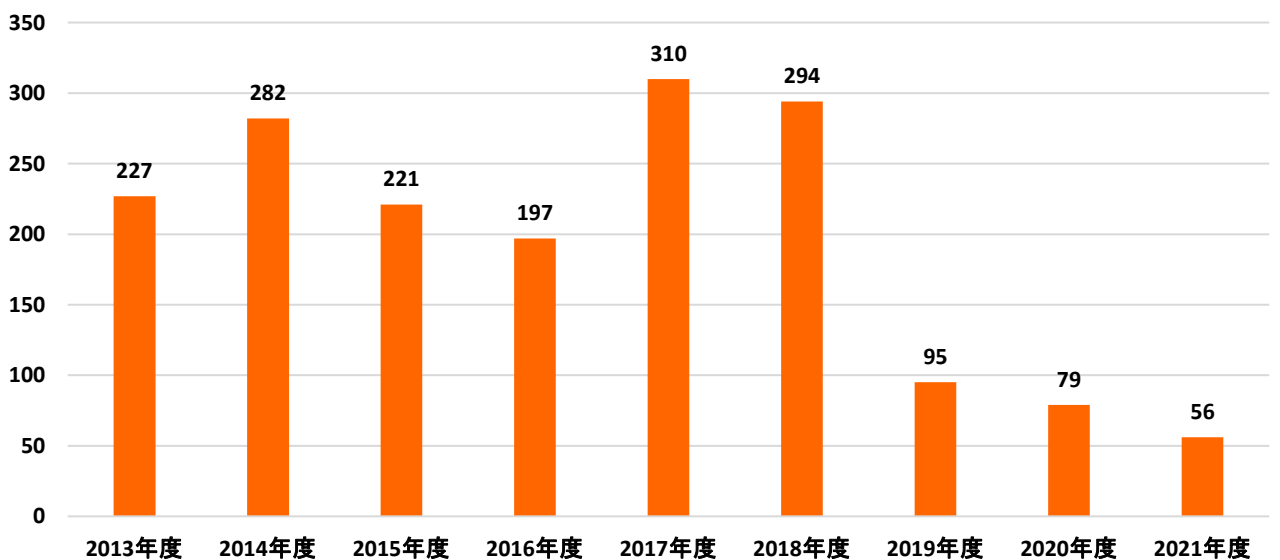
産業廃棄物(kg)



一般廃棄物(kg)



水(m3)



8. 環境経営計画の実施状況及びその評価結果

取組期間:2021年7月1日～2022年6月30日

目的			実施 責任 者	評価				
				2021		2022		総合
				7～9	10～12	1～3	4～6	
二酸化炭素	電力 使用量の削減	①毎月の使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②エアコンの(気候に合わせた)適正温度の徹底 ③クールビズ・ウォームビズの推進	総務部 課長	○	○	○	○	○
	ガソリン 使用量の削減	①ガソリン給油時のタイヤ空気圧の点検 ②車輻外装の清掃を習慣づける(荷台の整理整頓) ③車輻の燃費確認	総務部 部長	△ △ ○	△ △ ○	△ △ ○	△ △ ○	△ △ ○
廃棄物	産業 廃棄物の削減	①混合廃棄物の削減を呼びかける ②段ボールは古紙回収業者へ ③倉庫内資材の整理をする	総務部 部長	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	一般 廃棄物の削減	①コピー用紙の毎月使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②FAX・郵送よりもメールでのやり取りを多用する ③不要FAXの受信拒否	総務部 課長	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
水 使用量	節水	①毎月の使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②トイレの大・小レバー使い分けの推進	総務部 課長	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
組織 本来の 取組	事業活動 における 環境配慮	①着工前の事前会議の充実 ②工程会議実施の徹底 ③コミュニケーションの強化	工務部 課長	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
地域 貢献 活動	地域で環 境活動	①会社周辺の道路等の清掃活動を行う(月1回) ②作業所周辺道路等の清掃活動を行う(年2回)	総務部 課長	○ -	○ -	○ -	○ -	○ -

○:計画通り実施

△:一部できていない

×:できていない

8. 環境経営計画の実施状況及びその評価結果

目的		具体的実施項目	評価コメント
二酸化炭素	電力使用量の削減	①毎月の使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②エアコンの(気候に合わせた)適正温度の徹底 ③クールビズ・ウォームビズの推進	①毎月、使用量と料金が分かり次第、グラフを作成し使用場所に掲示している。 ②朝、昼、夕方とこまめに温度調節をした。 ③ポスターを掲示している。
	ガソリン使用量の削減	①ガソリン給油時のタイヤ空気圧の点検 ②車輻外装の清掃を習慣づける(荷台の整理整頓) ③車輻の燃費確認	①ガソリン給油時に空気圧をチェックしている。 ②毎月1日の車輻点検時に汚れていないかチェックし、汚れていれば清掃している。 ③燃費確認用紙に各自で記入した。
廃棄物	産業廃棄物の削減	①混合廃棄物の削減を呼びかける ②段ボールは古紙回収業者へ ③倉庫内資材の整理をする	①廃棄物の分別を呼び掛けた ②業者に回収してもらっている。 ③不要な資材を廃棄したり、売却したりした。
	一般廃棄物の削減	①コピー用紙の毎月使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②FAX・郵送よりもメールでのやり取りを多用する ③不要FAXの受信拒否	①毎月、使用量と料金が分かり次第、グラフを作成し使用場所に掲示している。 ②見積依頼時、図面・内訳書をPDFに変換し、メールで送るようにしている。 ③不要な旨を書き添え、返送した。
水使用量	節水	①毎月の使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②トイレの大・小レバー使い分けの推進	①2ヶ月ごと、使用量と料金が分かり次第、グラフを作成し使用場所に掲示している。 ②トイレにポスターを掲示している。
組織本来の取組	事業活動における環境配慮	①着工前の事前会議の充実 ②工程会議実施の徹底 ③コミュニケーションの強化	小工事請求書作成用紙に、①～③に関するチェック項目を記載し、記入している。
地域貢献活動	地域での環境活動	①会社周辺の道路等の清掃活動を行う(月1回) ②作業所周辺道路等の清掃活動を行う(年2回)	①毎月朝礼後に、会社周辺道路の清掃活動を実施している。 ②該当作業所は、離島及び療養施設であり、コロナ禍で感染リスクを無くすため、清掃活動を自粛した。

9. 次年度環境経営目標

取組期間:2022年7月1日～2023年6月30日

目 的		単位	基準値	2022年度 目標(－5%)	2023年度 目標(－6%)	2024年度 目標(－7%)
1	二酸化炭素総排出量の削減	kg－CO ₂ /kWh	18,995	18,045	17,855	17,665
	1－1 電力使用量の削減	kWh	10,575	10,046	9,940	9,834
	1－2 ガソリン使用量の削減	L	5,680	5,396	5,339	5,282
2	産業廃棄物の削減	kg	8,800	8,360	8,272	8,184
3	一般廃棄物量の削減	kg	311	295	292	289
4	水使用量の削減	m ³	41	38	38	38
5	事業活動における環境配慮施工	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%
6	会社周辺の道路等の清掃活動を行う(月1回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%
7	清掃ボランティアへの参加(年1回)	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%	実施率 100%

* 基準値は、2019年度・2020年度・2021年度実績の3年間平均とする。

* 目標値は、基準値比削減とする。

* 電力のCO₂発生量については、四国電力の調整後排出係数0.569kg－CO₂/kWh(2020年度)とする。

* 化学物質の使用はありません。

* 事業活動における環境配慮施工:手戻り工事の削減を実施する為、下記の3項目に取り組む。

- ①コミュニケーションの強化
- ②着工前準備の徹底
- ③顧客要望の理解

10. 次年度環境経営計画

取組期間:2022年7月1日～2023年6月30日

		目標	具体的実施項目	実施責任者
二酸化炭素	電力使用量の削減	基準値比5%削減	①毎月の使用量と目標値をグラフ化し、使用場所に掲示 ②エアコン使用時間を弊社就業時間(8:00～17:30)とする ③定時(17:30)退社を促す	総務部課長
	ガソリン使用量の削減	基準値比5%削減	①車輛点検報告書提出の徹底 ②エコドライブの推進、燃費確認 ③毎月の使用量と目標値をグラフ化し、掲示	総務部部長
廃棄物	産業廃棄物の削減	基準値比5%削減	①分別回収を行い、リサイクルを推進する ②段ボールは古紙回収業者へ ③倉庫内資材の整理をする	工事部課長
	一般廃棄物の削減	基準値比5%削減	①コピー用紙の毎月使用量と料金を前年のデータと併せてグラフ化し、使用場所に掲示 ②分別回収を行い、リサイクルを推進する ③不要FAXの受信拒否	総務部課長
水使用量	節水	基準値比5%削減	①毎月の使用量と目標値をグラフ化し、使用場所に掲示 ②トイレの大・小レバー使い分けの推進	総務部課長
組織本来の取組	事業活動における環境配慮	実施率100%	①コミュニケーションの強化 ②着工前準備の徹底 ③顧客要望の理解	工事部課長
地域貢献活動	地域での貢献活動	実施率100%	①会社周辺の道路等の清掃活動を行う(月1回) ②清掃ボランティアへの参加(年1回)	総務部課長

11. 環境関連法規制等の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される環境法規制等の順守をチェックした結果、環境関連法規等への違反はありませんでした。関係当局よりの違反訴訟などの指摘も過去5年間ありませんでした。

今後も定期的に順守確認を行い、法規制から逸脱することのないように致します。

法 規 制	順守確認
廃棄物処理法	順守
建設リサイクル法	順守
容器包装リサイクル法	順守
家電リサイクル法	順守
建設廃棄物処理指針(平成22年度版)	順守
オフロード法	順守
フロン排出抑制法	順守
建築基準法	順守
建築物の解体等に係る石綿ばく露防止及び 石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル	順守
騒音規制法	順守
振動規制法	順守
消防法(危政令)	順守
香川県環境基本条例	順守
高松市環境基本条例	順守
建築物省エネ法	順守
新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針	順守
建設工事公衆災害防止対策要綱(建築・土木)	順守
作業所で同意するその他の要求事項	順守
建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン	順守

※ 環境法規制等順守チェックリストより抜粋

12. 代表者による全体の評価と見直し・指示

☒ 定期見直し（事業年度終了後） ☐ 臨時見直し		代表者氏名及び役職 代表取締役 橘 伸太郎
評価実施日		2022年8月1日
見直しに必要な情報	環境管理責任者の報告及び改善への提案	
	取組状況の評価結果	①環境関連法規等の順守状況 違反・訴訟はありませんでした。
		②問題点の是正及び予防処置の状況 作業所で労働災害が1件ありました。是正、予防処置を実施しています。
	環境経営目標・環境経営計画の達成状況	電力使用量以外の項目は、目標達成となっています。気候の変化が要因と考えられますが、削減できるよう皆で考えます。 計画の方は、概ね計画通り実行できており、習慣化できるよう今後も取り組んでいきます。
	周囲の変化の状況	①環境コミュニケーション(内部・外部) 外部からの苦情等はありませんでした。 内部については、部課長会議、工事会議、お客様会議を行い、情報の共有ができています。
		②環境関連法規等の動向他 「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」「建設業における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」が追加
環境管理責任者から改善への提案、コメント	目標設定時と現在の状況が変化しているのか、大幅な削減率で目標達成となりましたが、電力使用量は、増加してきているので削減できるよう考えます。来期より、目標基準値を変更する為、現状に合った目標になります。少しでも削減できるよう行動します。	
代表者による見直し	変更の必要性の有無・指示事項など	
	環境経営方針	変更の必要性 ☐ 有 ☒ 無 同方針にて取り組む。
	環境経営目標・環境経営計画	変更の必要性 ☒ 有 ☐ 無 環境経営目標については、過去3年間の実績平均を基準値とした目標値とする。 環境経営計画については、習慣付くまで続けるものと新たに項目を設定するものを考える。
	実施体制	変更の必要性 ☐ 有 ☒ 無
	総括	変化がなく、意識が低下しているように感じるので、実施していること、できることだけでなく、実施すべきことを今までとは違う考え方で次年度の具体的実施項目を考える。 新しい行動計画にて積極的に行動して、基準値-5%を目標として努力していく。